

江戸川乱歩旧蔵書より、フィルポッツ、井上良夫関連図書



江戸川乱歩蔵書からフィルポッツ著書



フィルポッツ作、井上良夫譯  
世界探偵名作全集(1)『赤毛のレッド  
メイン一家』付録雑誌「クルー」



井上良夫翻訳書籍

『闇からの聲』『Yの悲劇』『スターベル事件』『完全殺人事件』『陸橋殺人事件』『闇からの聲』は二冊あり、一冊は井上の署名入り

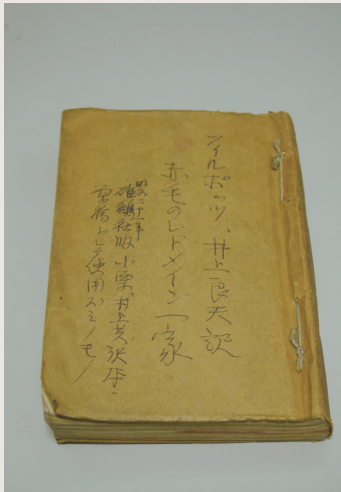


井上署名入り『ボンスン事件』



戦後刊行の井上良夫翻訳書

『闇からの聲』『赤毛のレドメイン』『Yの悲劇』『完全殺人事件』『ポンスン事件』『スターベル事件』『陸橋殺人事件』



「フィルポッツ、井上良夫訳 赤毛のレドメイン一家 昭和二十一年 雄鶏社版 小栗、井上共訳本 原稿トシテ使用ズミノモノ」

世界探偵名作全集版の表紙などを外したものに書き込んでいる。

雄鶏社「推理小説叢書」は木々高太郎監修、ジャンルとして「推理小説」という語を使用した最初ともいわれている。昭和21年、8点9冊を刊行して中絶した。

他の巻の巻末予告に「12 赤毛一族 フィルポッツ 小栗虫太郎訳」とあるが、この巻は刊行されなかった。